



2025 年 10 月 29 日

各 位

会 社 名 エムケー精工株式会社
代表者名 代表取締役社長 丸 山 将 一
(コード番号 5906 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役管理本部長 小 山 千 明
(TEL 026-272-0601)

2026年3月期第2四半期（中間期）連結業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

2025年7月29日に公表しました2026年3月期第2四半期（中間期）連結業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）連結業績予想値と実績値との差異 (2025年3月21日～2025年9月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	13,700	900	900	900	62.24
今回実績値（B）	14,167	1,232	1,317	1,251	88.20
増減額（B－A）	467	332	417	351	
増減率（％）	3.4	36.9	46.4	39.0	
(ご参考)前中間期実績 (2025年3月期中間期)	14,830	1,513	1,522	1,009	67.25

2. 差異の理由

ライフ&サポート事業において米価格高騰の影響による需要が続いており、主力製品である低温貯蔵庫と、保冷米びつや精米機など米関連の農業資材及び家電商品は、売上げが想定より好調に推移しました。また、モビリティ&サービス事業の主力の門型洗車機は、SS（サービスステーション）向けでは、政府助成事業による補助金交付決定の遅延から売上げに大幅な遅れが生じておりますが、カーディーラー向けでは整備作業の省力化需要を取り込み、売上げが堅調に推移しました。

各利益につきましては、売上高の増加により利益率も好転し、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益ともに、当初の予想を上回る結果となりました。

なお、現時点において、2026年3月期連結業績予想につきましては、2025年7月29日に公表したものから変更はありません。

今後、経営環境等の変化により、業績予想について見直しが必要と判断した場合には、速やかに公表いたします。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上